

子どもから大人まで

最適な時期に最高の英語教育を

大きくなる木はゆっくり確実に成長していく。  
小さな種から芽が出て、やがて大きな実を結ぶ。  
適切な時期に土を耕し、水を与え、  
太陽の光を浴びながら時には肥料を与え、  
時には自分の力で成長する。  
急がず、慌てず、時間をかけて、  
大切に見守りながら成長を支える。  
プロスランゲージセンターは  
そんな学校でありたいと願っています。



## プロスランゲージセンターのコンセプト



## ご入学までの流れ



## 各種申し込み 随時受付中



お問い合わせ・無料体験のご予約はこちらから  
プロスランゲージセンター

TEL 06-6765-8806

営業時間 平日 13:30~21:00  
第2・4土曜 13:30~18:00

MAIL info@gopros.net

HP http://www.gopros.net



ホームページ



住所: 大阪市天王寺区小橋町13-5 上本町財法ビル5F  
●近鉄「大阪上本町駅」より千日前通りを東へ400m  
●各線「鶴橋駅」より千日前通りを西へ400m

2024年度版

創立  
41年

大阪上本町の英語専門スクール

# 5歳で英語の本が読める!

## オリジナルメソッド プロスフォニックス



身体を使って自然と覚えられる楽しいフォニックス

## プロスが幼児・小学生英語で大切にしていること

- ★英語への抵抗感や苦手意識がなくなり、モチベーションが続くレッスン!
- ★正しいステップで英語を習得し、将来につながる英語力を身につける!
- ★小学生までに始めて、中学生までに英検3級の取得を目指す!
- ★2020年に始まった教育改革に関する不安や悩みをすっきり解決!

▶▶▶ 詳しい内容は次ページをCheck!

入学金 ~~¥11,000~~ **¥0** キャンペーン  
2024年3月末まで  
無料体験  
レッスン  
随時受付中

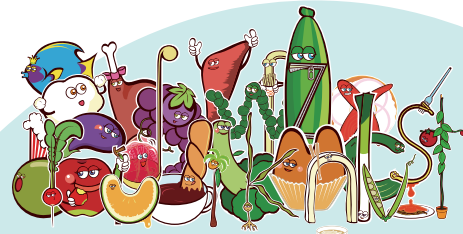


子どもから大人までの英語一貫教育  
プロスランゲージセンター

英検 英検・英検Jr.準会場

# 自分の力で英語が読める 一生、役立つ英語力

楽しい・覚えやすい・忘れない



当校オリジナルキャラクター  
愉快なアルファベットの仲間たち

当校オリジナルの『プロスフォニックス』は、魔法のメソッド！

近年、注目されつつある  
フォニックス(Phonics)とは？

フォニックスとは、英語圏の子どもたちに読み書きを教えるために開発された指導法。英語の「スペリング(つづり)」と「発音」の間にある法則を学ぶことで、英語の正しい読み方を習得することができます。

フォニックスを習っておけば  
その他は心配ないの？

フォニックスは「読む」ための基本。無理なく自然に「読む力」を伸ばすには、子どもたちが楽しくフォニックスを習得できることが大切です。当校では楽しく継続できる独自のメソッドを開発。それが『プロスフォニックス』です。

一般的なフォニックスと『プロスフォニックス』はどう違うの？

	一般的なフォニックス	課題/改善点	プロスフォニックス
フォニックスの覚え方	スペリングと発音のセットを自力で覚える	難しくて続かない すぐ飽きる	ジェスチャーを使って 自然と覚えられる
アルファベットカードの特徴	アルファベットのみ	覚えにくくて 楽しくない	愉快なキャラクターの活用で 楽しく教材に親しめる
単語の読み方が分からない時	正しい発音を先生が教える	受け身なので 定着しない	ジェスチャーを使って 自分で正しく発音できる

プロスの子どもクラス 対象:年少～小学6年生まで

**聞く** **話す** を伸ばす **コミュニケーションクラス** と  
**読む** **書く** を伸ばす **リーディングクラス** の  
セット受講で英語4技能をマスター！

コミュニケーションクラス

年少から小学生までは英語を母国語に近い形で習得するための「言葉の黄金期」。9段階のレベル構成により、それぞれの時期に合った最適な学習環境を提供します。ネイティブ講師による4技能をバランスよく伸ばすレッスンにより、将来につながる英語力を培います。

+

plus!

リーディングクラス

単語から文章、そして本がスラスラ読めるようになるオリジナルメソッド『プロスフォニックス』。読むことができるようになったら、次は本の内容理解や要約に挑戦し、将来必要となる『読解力・速読の力』の基礎となる『読む力』を着実に伸ばします。

+

plus!

小学生文法 (小学5・6年生)

小学4年生まで慣れ親しんできた英語表現。5年生からは、学んだことを文法の引き出しに整理していきます。中学の学習内容を先取りすることで、中学生になっても英語でつまづくことなく、得意科目に、そして成績も上位に！

もちろん  
ネイティブ講師  
(コミュニケーションクラス)  
少人数制  
なので、しっかり学べます



受講料 (教材費別) コミュニケーションクラス + リーディングクラス  
セット受講で16,500円

小学生文法  
左記 + 5,500円

## 01 小学校の英語教育

2020年に始まった教育改革  
変わったポイントは3つ！

- ①小学3年生から「聞く」+「話す」中心の外国語に慣れ親しむ時間がスタート  
従来 **0単位** ▶ **年間35単位**
- ②小学5年生から「聞く・話す」+「読む・各」の4技能の授業がスタート  
従来 **教科では無い** ▶ **年間教科で70単位**
- ③小学生のうちに習得する語彙数の増加  
従来 **0語(中1で500語程度)**  
▶ **小学校で600～700語**

中学、高校、  
そして将来を見据えた

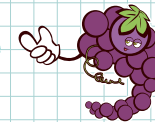
幼少期の  
英語教室選び  
5つのポイント！

**POINT 01**  
将来につながるレッスン環境  
言葉を習得するカギは継続できる学習環境です。幼少期のレッスンをベースに、中学生以降のプログラムや、進捗状況を測るシステムが準備されていることが大切です。

**POINT 02**  
各年齢に最適な学習メニュー  
言葉の習得には効率的なステップがあります。最適な時期にネイティブと触れあい、フォニックスを学び、検定試験を受検することも大切なポイントです。

**POINT 03**  
4技能+1をバランス良く学べるシステム  
ネイティブとのレッスンで「聞く」「話す」力を養い、適切なタイミングで「読む」「書く」力を伸ばし、文法をバランスよく学べることで、将来の発信力につながります。

継続できる環境が、  
とっても大切！



**POINT 04**  
多読・速読につながるフォニックス  
フォニックスで「読む」力の基礎作りをしたうえで、レッスンの中で多くの本を読んで読解力を養う工夫があることが将来の英語力を左右します。

**POINT 05**  
楽しく学べるのが全ての第一歩  
ネイティブとの英会話も、フォニックスから始まる読解の学習も、楽しく学べるのが継続につながります。まずは子どもが楽しい！と思える教室を選びましょう。

## 02 小学校の教育改革

文科省が推進する教育改革の狙い  
4技能 **聞く** **話す** **読む** **書く**  
+ **発信力** を小・中・高で  
総合的に育成する

- 2021年より中学校以上の授業は全て英語で行うことを目指す
- 大学受験に必要な単語数は  
現行 **3000語** ▶ **4000～5000語**
- 2025年から大学受験で  
**新たな内容の英語試験を実施予定**

